



←助け合い栗田のページ

回覧

第 220 号
2026 年 8 月 15 日
『助け合い栗田』発行
会長 大園 毅
電話 080-9533-4921
編集責任者 横山 実
電話 046-849-3086
栗田町内会ホームページ
<http://awata-yokosuka.com>

今月のトピックス1

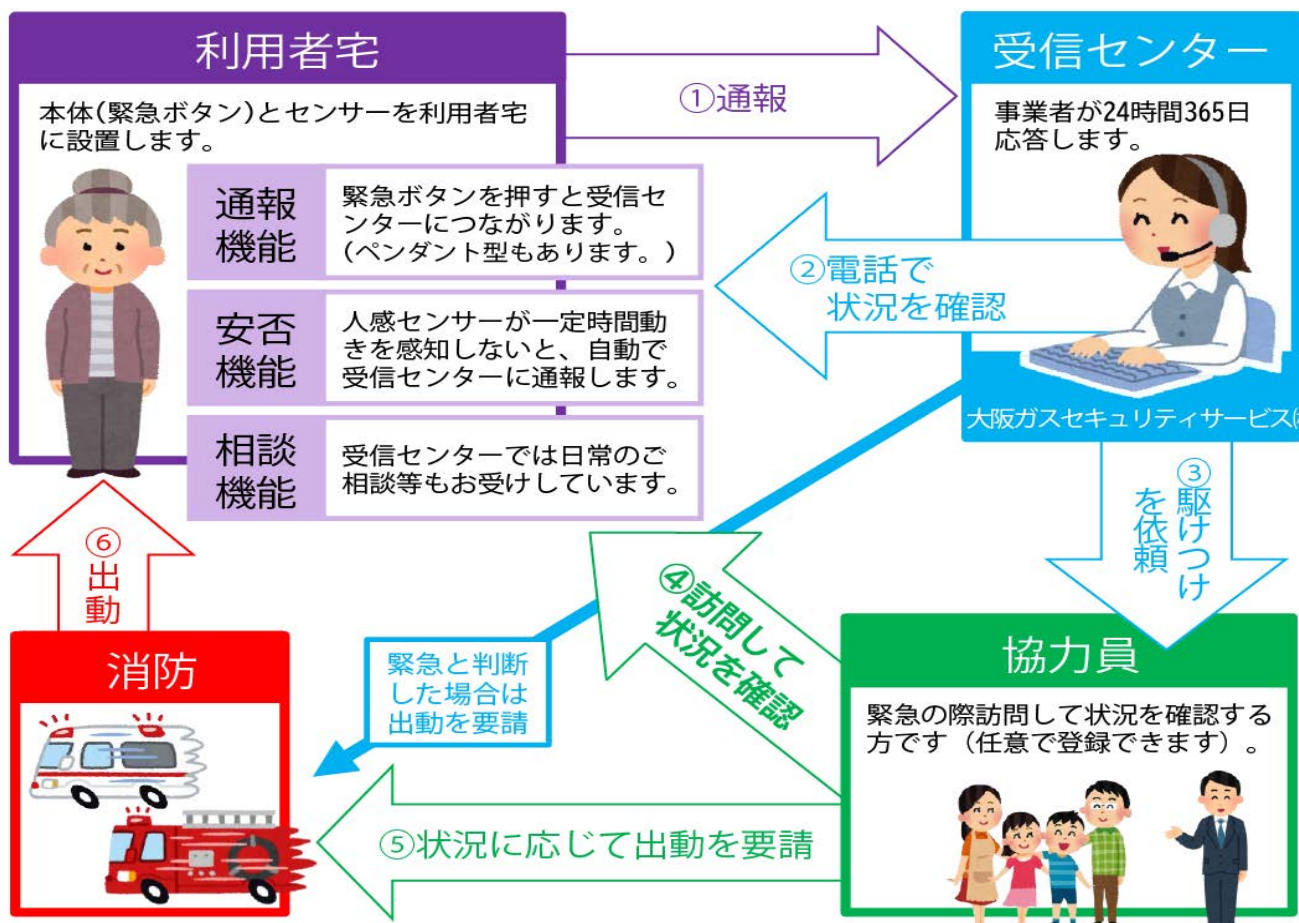
ご存知ですか、緊急通報。

横須賀市が取り組む一人暮らし・高齢世帯の”見守り”に役立つ仕組みを詳しくご紹介。
また同様に民間会社の見守り仕組みについても紹介中、詳しくはお問い合わせください。

対象者 65 歳以上のひとり暮らし高齢者世帯、あるいは65 歳以上の高齢者のみ世帯で、病弱あるいは寝たきりの状態にない方。

注意点 ・固定電話の回線が必要です。・利用者負担額は月365 円です。
機器の設置は地域の民生委員を通して申請できます。

問合わせ先：横須賀市民生局福祉こども部介護保険課 ☎046 822 8255



お知らせ

酷暑が続いています、水分塩分わすれずに!

助け合い栗田へのご相談・ご用命は

☎: 080-1355-7789

受付時間
午前9:00~午後5:00

今月のトピックス2

みんなで

バリアフリーを始めよう！

栗田町内は丘の斜面を造成した坂の町です。

高齢化を迎えた世帯にとって何かと暮らすには不便さが際立ちます。

買い物、通院、通学、通勤若い世代にとってはなんともない町が高齢者には困難でしかない環境となります。

まして障害のある方や高齢で足腰の弱った方は自宅から道路にも出る事ができず、つつい自宅にこもりがちな暮らしが増えているのではないのでしょうか。

こうした状況は人々の間のおしゃべりや、挨拶が疎遠になり孤立した世帯が増える現実を物語ります。

みんなで町のバリアフリー化を始めよう！

住み慣れた町で暮らせる為の一步は町民のコミュニケーション=おしゃべりで繋がる事から始まります。

それには、誰もが安心して行き来できる、ちょっとしたお出かけが容易くできるコミュニティーバス・乗合タクシーなどの交通手段や公園や会館などに加えて各家の**バリアフリーの環境**を整える必要があります。

バリアフリー化は全ての境目を無くすこと、区別や選別から無縁となることを約束しています。

バリアフリー化への努力は人々の心をも豊かにしてくれます。住民一体となったバリアフリー化で安心安全快適の町づくりを目指しましょう。

ご提案

バリアフリー化を進める栗田とすることを提案いたします。まずは誰もが公平に利用できる町内会館に車椅子用スロープ、誰でもトイレ設置など町内会や行政とともに、現実的な改善を進めましょう。**同時に各家庭のバリアフリー化も始めましょう。**



スロープ・手すりの設置
ちょっとした段差の解消



ちょっとした優しい思いやり



誰もが笑顔で暮らせる町



★ 令和8年7月の＜助け合い栗田活動報告＞ 及び 登録情報(7月25日現在)

□利用会員登録数	423名 (前月比±0)
□活動会員登録数	44名 (前月比+1)
□活動時間(作業系+福祉系)	105.5時間 (前月比 -18.25)
□利用者数	18名